



AI in Human Society Program

北海道大学 人間知×脳×AI研究教育センター 「AIと人間社会」プログラム

文部科学省「成長分野における即戦力人材輩出に向けた
リカレント教育推進事業」採択事業

2023

受講生募集要項

北海道大学 人間知×脳×AI研究教育センター
北海道大学大学院教育推進機構 リカレント教育推進部
「AIと人間社会」リカレントプログラム事務局
e-mail : rec_office@ml.hokudai.ac.jp

プログラムについて

- 1-1. プログラムの概要
- 1-2. プログラムの特徴
- 1-3. プログラムの目的
- 1-4. 習得が想定される能力

募集要項

- 2-1. 開講形態・受講料
- 2-2. 募集対象
- 2-3. 募集定員
- 2-4. 修了要件および修了証
- 2-5. 募集期間
- 2-6. 受講申し込み
- 2-7. 申し込み後の手続き
- 2-8. お問い合わせ先

各コースの学習内容

- 3-1. コース1a 「AI倫理」
- 3-2. コース1b 「AIから広がる知:異分野融合」
- 3-3. コース2 エキスパートコース 「AIと人間社会」

プログラムについて

About the program



Overview

プログラムの概要

2010年代からのいわゆる第3次人工知能（AI）ブーム以降、AI技術の開発は驚異的な進展を見せ、各国で多様な社会実装が進み、AI技術の提供が新しいビジネスとして成り立つ段階に至っています。

たとえば、Open AIの「ChatGPT」は、社会の様々な場面で急速に活用されるに至っていますが、これはAIの新たな社会実装の好例と言えるでしょう。他方、新技術の社会実装に伴い、予期しえなかった様々な問題も発生しています。

そのため、AIを開発・提供する企業、AIを導入し事業展開しようとする企業では、AIのELSI（Ethical, Legal and Social Issues; 倫理的・法的・社会的諸問題）に関する、包括的な知見が求められるようになりました。

AI技術に起因して生じうる具体的な諸問題に対処し、わが国におけるAI技術の円滑な社会実装を実現するとともに、来るべきAI時代における開かれた「知」のあり方を準備するために、学際的研究に特化した研究・教育機関、北海道大学人間知×脳×AI研究教育センター（CHAIN ; Center for Human Nature, Artificial Intelligence, and Neuroscience）は、社会人に開かれた「AIと人間社会」プログラムを開講します。

Features

プログラムの特徴

「AIと人間社会」プログラムは、北海道大学CHAINが提供する、技術面と社会への広範な波及効果、未来への展望を含めた包括的なAI倫理・異分野融合知を学ぶ、社会人向けのリカレントプログラムです。講師は、北海道大学CHAINおよび他大学の研究者と、第一線で活躍する実務家教員らが務めます。

course
1-a

「AI倫理」

AIのELSIについて、基本的な論点と近年の事例、未来の可能性について幅広く学習します。

- ・オンデマンド講義
- ・Q&Aセッション

講師にオンライン上で直接質問が可能

course
1-b

「AIから広がる知:異分野融合」

AIと脳科学と人文社会科学が交差する地点に生まれてきた異分野融合的な知の新しい展開について幅広く学習します。

course
2

エキスパートコース「AIと人間社会」

導入講義に続いて、同じ問題意識を共有した受講生同士の、グループワーク、プレゼンテーション、ディスカッションを行います。他の受講生とのネットワーキングを行うこともできます。

- ・対面授業
(スクーリング)

北海道大学札幌キャンパスにおいて3日間の集中講義

これらのコースを組み合わせることで、AIと人間社会との関わりについて透徹した見通しを得るための、知識と実践的思考力との間でバランスのとれた能力を涵養します。

Aim

プログラムの目的

「AIと人間社会」プログラムは、AIと人間的・社会的現実との関連について、踏み込んだ問題意識を涵養することを目的としています。そのために、一般に関心の高いAIの社会実装に関連して、AIに関するELSIや、AI技術と深く交差しつつ進展している現代の異分野融合研究（AI×脳科学×人文社会科学）とそのポテンシャルについて幅広い基本的知識を提供します。

AIに関する
倫理的・法的・社会的諸問題(ELSI)

異分野融合研究
(AI×脳科学、AI×人文社会科学)

Skill 習得が想定される能力

course 1-a

「AI倫理」

- AI倫理とAIの波及効果に関する幅広い知識・問題への洞察力
- 未来への透徹した視座
- 倫理に関する一般的な概念についての学術的な知識
- AIの社会実装に関連する法制度についての知識
- AI技術を活用したあるべき未来社会を構想する態度

course 1-b

「AIから広がる知 ：異分野融合」

- AIから広がる現代の新たな異分野融合研究に関する幅広い知識・問題への洞察力
- 未来への透徹した視座
- AIや脳科学およびそれらがもたらす社会課題を分析するための人文社会科学の知識
- AIと脳科学と人文社会科学が交差する「新しい人間知」を各現場の実践に生かす態度

course 2

エキスパートコース 「AIと人間社会」

- AIと人間社会との関わりについてのより踏み込んだ問題意識
- 抽象と具体を行き来する実践的な思考能力
- 異なる分野の専門家と協働するためのコミュニケーション能力
- 課題発見と解決のためのフレームワークをつくるための能力
- あるべき社会を構想しイノベーションを実現化するためのリーダーシップ能力

募集要項

Application Requirements



開講形式・受講料

■ オンラインで開講するコース1には

「AI倫理」（コース1a）と「AIから広がる知：異分野融合」（コース1b）の2つのコースがあります。

講義はオンデマンド配信と、講師に直接質問ができるQ&Aセッションの10回コースです。Q&AセッションはZoomによるリアルタイム配信で実施します。

コース名称	開講期間	受講料	開講形式	講義内容
Course 1-a 「AI倫理」	2024年1月5日(金) ～ 2024年3月22日(金)	44,000円(税込)	オンライン講義 オンデマンド配信および リアルタイム配信	1講義(90分)×10回 (Q&Aセッション2回含む) 全15時間実施
Course 1-b 「AIから広がる 知：異分野融合」	2024年1月5日(金) ～2024年3月22日(金)	44,000円(税込)	オンライン講義 オンデマンド配信および リアルタイム配信	1講義(90分)×10回 (Q&Aセッション2回含む) 全15時間実施

- ・振り込み手数料は申込者の負担となります。
- ・一旦振り込まれた受講料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

■ コース2 エキスパートコース「AIと人間社会」は北海道大学で3日間の対面授業で実施します。

コース名称	開講期間	受講料	開講形式	講義内容
Course 2 エキスパートコース 「AIと人間社会」	2024年3月8日(金) ～2024年3月10日(日)	165,000円(税込)	対面授業（全3日間） 北海道札幌キャンパス FMIフード&メディカル イノベーション国際拠点	導入講義・グループ ワーク・プレゼ ンテーション 全14時間実施予定

- ・コース2の受講は、コース1aとコース1bのどちらかあるいは両方のコースの受講申し込みが必要条件です。
- ・コース2は、原則全日程に参加できる方を募集いたします。
- ・振り込み手数料は申込者の負担となります。
- ・コース2の旅費や宿泊費、懇親会費やエクスカッション（自由参加）にかかる費用は受講者の自己負担となります。
- ・一旦振り込まれた受講料は、いかなる理由があっても返金いたしません。
- ・コース2については、人数超過の場合、応募フォームに記載いただいた、応募理由などに基づいて、本学において選考を行います。

募集対象

(1) コース1aおよびコース1b

- ・AIが人間社会にもたらす影響や問題に関心がある全ての方。

(2) コース2

- ・企業や行政機関などの組織で来るべきAI時代を担うリーダー及びリーダー候補。
- ・AIを用いた新しい人間社会を構築することに意欲のある方。

コース2の受講申し込みはコース1aとコース1bのどちらかあるいは両方のコースの受講申し込みが条件です。
いずれのコースについても基本的なPCスキルをお持ちの方が対象です。
パソコン及びWi-Fi（ネットワーク）環境は各自でご用意いただきます。

募集定員

Course 1-a 「AI倫理」	オンライン	定員80～100名程度
Course 1-b 「AIから広がる知:異分野融合」		
Course 2 エキスパートコース「AIと人間社会」	対面	定員30名

修了要件および修了証

本プログラム修了者には北海道大学リカレント教育推進部よりプログラム修了証を発行いたします。修了要件は以下の通りです。

コース1aおよび1b：全ての講義の理解度テスト（クイズ）において一定の成果を修めること。

コース2：北海道大学で実施する対面授業に参加し、グループワークに貢献すること。

全コース：本学から依頼するアンケート調査へ回答すること。

募集期間

2023年11月1日（水）00時00分 ～ 2023年11月30日（木）23時59分

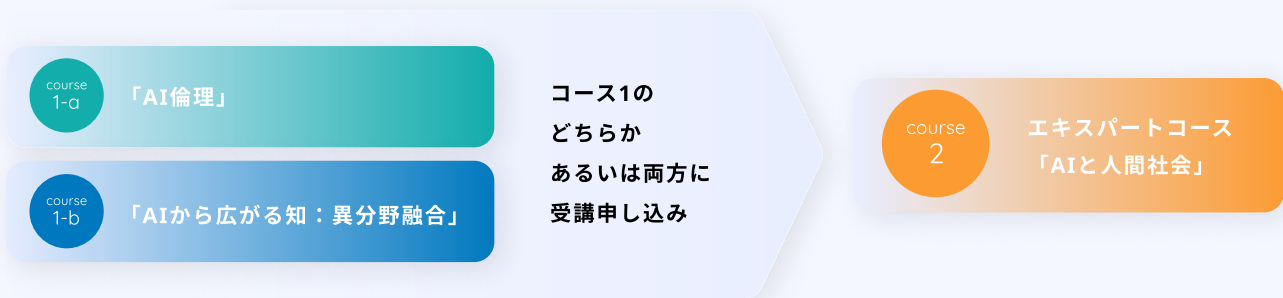
コース2については、人数超過の場合、応募フォームに記載いただいた内容をもとに、本学において選考させていただきます。
申込内容に不備がある場合や期間外のお申し込みは受付できませんのでご了承ください。

受講申し込み

受講を希望する方は、募集期間中に「AIと人間社会」プログラムウェブサイト内の応募フォームに必要事項をご記入いただき、期日までに受講申し込みをしてください。コース2 エキスパートコース「AIと人間社会」の受講申し込みを行うためには、2つあるコース1のどちらかあるいは両方の受講申し込みが必要です。

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本プログラムの運営に関することにものみ使用させていただきます。

※受講申し込みにはPeatixへの登録が必要です。



申し込み後の手続き

■ コース1について

申し込み内容と受講料の入金を確認次第、順次ご登録いただきました住所に、教材を視聴するために必要なIDと初期パスワードが記載された書類を郵送させていただきます。

IDとパスワードを発送いたしましたら、ご登録いただいたメールアドレスにその旨ご連絡いたします。応募者多数の場合は、ご連絡にお時間を要することがございますのでご了承ください。

お申し込みから受講までの期間が短いため、随時メールをご確認いただくようご協力をお願いいたします。

■ コース2について

申し込み内容と2つあるコース1のどちらかあるいは両方の受講申し込みを確認した上で、人数超過の場合、応募フォームに記載いただいた、応募理由などに基づいて、本学で選考を行います。

12月中に選考結果をお知らせします。選考を通過した方は、所定の期限内にコース2の受講料の入金をお願いします。入金を確認後、受講許可書およびプログラム詳細をお知らせいたします。

お問い合わせ先

お問い合わせはEメールでご連絡ください。

「AIと人間社会」リカレントプログラム事務局

住所：〒060-0817 北海道札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学高等教育推進機構

e-mail：rec_office@ml.hokudai.ac.jp

- ✓ 申し込み
- ✓ 受講料の入金



書類を郵送

教材視聴に必要な
ID/初期パスワードが記載



- ✓ コース1への受講申し込み

人数超過の場合、応募フォームの
内容をもとに本学にて選考

- ✓ 選考結果のお知らせ
- ✓ 受講料の入金

書類を郵送

受講許可書および
プログラム詳細のお知らせ



各コースの学習内容

Learning content of each course



学習内容

AIに関わる倫理的・法的・社会的諸問題（いわゆるELSI）について、基本的な論点と近年の事例、未来の可能性について幅広く学習します。AIの社会実装に伴い生じてきた様々な問題を学び、それらについて一層深く考えるための基盤となる理論や概念について知識を習得します。また、AIとともに生きる未来の人間社会に関する特別パネルディスカッションを実施します。

実施方法

全8回のオンデマンド講義およびパネルディスカッション+全2回のQ&Aセッション（いずれもオンラインで実施）。それぞれの講義終了後にオンラインでクイズを行い、理解度を確認します。リアルタイムオンラインで実施するQ&Aセッションでは、講師と直接質疑応答を行うことができます。

コース1-a 「AI倫理」 講義および担当講師

01	講義名 なぜAI倫理が問題になるのか？(AI倫理への導入)	担当講師 田口 茂	所属先・職名 北海道大学CHAINセンター長、文学研究院教授
02	講義名 新しいAI倫理の現状と展望 - AIの歴史と近年の発展	担当講師 藤澤 逸平	所属先・職名 株式会社アラヤ
03	講義名 AIにおける差別と公平性	担当講師 宮原 克典	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任講師
04	講義名 AIと倫理 バイアス、倫理の実装、エンハンスメント	担当講師 竹下 昌志	所属先・職名 北海道大学情報科学院／日本学術振興会特別研究員
05	講義名 AIとデータガバナンス	担当講師 濱田 太陽	所属先・職名 株式会社アラヤ
06	講義名 人工主体と共存の倫理学	担当講師 宮原 克典	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任講師
07	講義名 ひとと技術（設計者の倫理） 個人の自律とAIの自律 - AIは新たな主体になるのか？	担当講師 犬塚 悠 成原 慧	所属先・職名 名古屋工業大学准教授 九州大学准教授
08	講義名 AIと人間の未来：望ましい未来の姿	パネルディスカッション*	
09	講義名 Q&Aセッション 1回目：2月24日（土） 10:30-12:00	担当講師 田口茂 / 宮原克典 / 藤澤逸平 / 濱田太陽	
10	講義名 Q&Aセッション 2回目：3月2日（土） 10:30-12:00	担当講師 宮原克典 / 竹下昌志 / 犬塚悠 / 成原慧	

*AIは今後どのような方向に発展し、人間社会にどのような変化をもたらすだろうか？コース1-a, 1-bの講師陣がそれぞれの専門性の観点からパネルディスカッション形式で自由に語り合い、AIとともに生きる人間社会の未来について考えます。

- ・ パネルディスカッションには理解度を確認するためのクイズはありません。
- ・ リアルタイムオンラインで実施するQ&Aセッションは、講師を変えて2回行います。2回受講することもできます。
- ・ Q&Aセッションの受講は修了のための必要条件ではありません。

学習内容

人間知×脳×AI研究教育センターの研究・教育をベースとして、AIと脳科学と人文社会科学の三者が交差する地点に生まれてきた異分野融合的な知の新しい展開について幅広く学習します。講義を通じて、現代および近未来社会において展開されるAI技術とその社会実装を背後から支える学術的世界の広がりを概観します。

実施方法

全8回のオンデマンド講義+全2回のQ&Aセッション（いずれもオンラインで実施）。

それぞれの講義終了後にオンラインでクイズを行い、理解度を確認します。リアルタイムオンラインで実施するQ&Aセッションでは、講師と直接質疑応答を行うことができます。

コース1-b「AIから広がる知：異分野融合」 講義および担当講師

01	講義名 新しい人間知—AIから広がる知の世界	担当講師 田口 茂	所属先・職名 北海道大学CHAINセンター長、文学研究院教授
02	講義名 意識と現実—AIとXRによる意識研究	担当講師 鈴木 啓介	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任講師
03	講義名 人工知能と人工生命—生きているAIとは？	担当講師 飯塚 博幸	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任准教授
04	講義名 脳科学とAIの融合／ニューロテック	担当講師 吉田 正俊	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任准教授
05	講義名 心の哲学から見たAI	担当講師 宮園 健吾	所属先・職名 北海道大学CHAIN副センター長、文学研究院准教授
06	講義名 AIと共存する人間の心	担当講師 宮原 克典 池田 鮎美	所属先・職名 北海道大学CHAIN特任講師 北海道大学産学・地域協働推進機構特任助教
07	講義名 AIを通じて良い社会を作る	担当講師 竹澤 正哲	所属先・職名 北海道大学文学研究院教授
08	講義名 感情を持つロボット	担当講師 日永田 智絵	所属先・職名 奈良先端科学技術大学院大学助教
09	講義名 Q&Aセッション 1回目：2月24日（土） 13:00~14:30	担当講師 田口茂 / 飯塚博幸 / 吉田正俊 / 鈴木啓介	
10	講義名 Q&Aセッション 2回目：3月2日（土） 13:00~14:30	担当講師 宮園健吾 / 宮原克典 / 池田鮎美 / 竹澤正哲 / 日永田智絵	

- ・リアルタイムオンラインで実施するQ&Aセッションは、講師を変えて2回行います。2回受講することもできます。
- ・Q&Aセッションの受講は修了のための必要条件ではありません。

2

Course 2 エキスパートコース「AIと人間社会」

対面・集中
アクティブ・ラーニング

学習内容

導入講義、グループワーク、プレゼンテーション、全体でのディスカッションを対面授業で行います。これにより、AIと人間社会との関わりについてより踏み込んだ問題意識と問題解決への視点を獲得します。企業や行政機関などでAI開発、AI活用、AIガバナンス等に中心的に関わる立場にある方や、AIを用いた新しい人間社会を構築することに意欲のある方を主な対象としています。

実施方法

北海道大学で行う3日間の対面授業で実施します。講師や受講生と直接対話し、アクティブ・ラーニングを中心とした実践的な学習により、AI関連の倫理的・法的・社会的諸問題に関して、自らの携わる業務と関連づけながら、単なる知識にとどまらない実践的な思考力・判断力を養成します。

開講日

3月8日（金）～10日（日）

開講場所

北海道大学札幌キャンパス
FMIフード&メディカルイノベーション国際拠点

プログラム構成

1日目
13:00 - 18:00

1. 導入講義1
 2. グループワーク1
 3. 全体討議とフィードバック1
- 懇親会（18時以降、参加を強く推奨します）

2日目
10:00 - 18:00

4. 導入講義2
5. グループワーク2
6. 全体討議とフィードバック2
7. グループワーク3

3日目
10:00 - 13:15

8. グループワーク4（プレゼンテーション準備）
 9. プレゼンテーション
 10. 修了式
- エクスカースョン（13:15以降、自由参加）

担当講師

田口 茂 北海道大学CHAINセンター長、文学研究院教授
宮園 健吾 北海道大学CHAIN副センター長、文学研究院准教授
飯塚 博幸 北海道大学CHAIN特任准教授

宮原 克典 北海道大学CHAIN特任講師
猪ノ原次郎 北海道大学CHAIN特任助教